

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年12月12日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	非常用ディーゼル発電設備冷却系(A)二次冷却水差圧検出スイッチ元弁において、動作不良(開固着)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	12月9日
2	3号機	活性炭式希ガスホールドアップ建屋空調給気ダクトにおいて、風量測定口用フタ及び差し込み口の外れが認められたため、当該箇所を点検・修理。	GⅢ	12月12日
3	3・4号廃棄物処理設備	固化系固化設備ドラム缶コンベア(E)位置検出スイッチにおいて、動作不良(停止位置で停止せず、表示ランプも点灯しない)が認められたため、当該スイッチを点検・修理。	GⅢ	12月10日